

2023年度 JICA筑波 大学生・大学院生向け国際協力理解講座(案)  
プログラムNo. 4 : 稲作技術向上 (普及員) プログラム概要票

別紙①-5

1. 基本情報 \*講師や諸般の都合により、プログラム内容が変更になることもあります。予めご了承ください。

1) 研修コース名 :	稲作技術向上 (普及員) (B) コース
2) 担当者名 :	片野 健太郎 (研修コース委託先業務総括 : 丸山氏)
3) 期間 (日数) :	9月4日 (月) ~ 9月8日 (金) 5日間
4) 定員 :	受入人数 2人程度
5) 言語 :	実施内容をフランス語で理解できること ※目安 : DELF A2、仏検3級程度
6) 主な対象学生 :	生物学系、農学系、開発学 (但し、農業に係るフィールドを基礎) 関係の学部3年生以上及び大学院生が望ましい。
7) 研修員の出身国 :	ベナン、ブルンジ、ギニア、コンゴ民主主義共和国、コンゴ共和国

2. コンテンツ

本プログラムの目的	実験・実習を通して稲作技術 (特に収量調査) を理解するとともに、研修員との交流を通じて異文化を理解する。
-----------	---

日程表

No	日付	曜日	時間	テーマ	概要
1	2023/9/4	月	09:15-09:30	プログラムオリエンテーション	関係者紹介、プログラム説明、諸連絡等
			09:30-12:15	収量調査法	
			13:30-16:00	収穫 (実験)	
2	2023/9/5	火	09:30-12:15	収穫 (実験)	・ 共通実験・実習では、坪刈り、五斜線法による収量調査を行い、その後バインダーやコンバインによる収穫作業を実習する。
			13:30-16:00	収穫 (実験)	
3	2023/9/6	水	09:30-12:15	収穫 (実験)	
			13:30-16:00	収穫 (実験)	
			16:15-16:45	中間レビュー	
4	2023/9/7	木	09:30-12:15	収量調査 (実験)	
			13:30-16:00	収量調査 (実験)	
5	2023/9/8	金	09:30-12:15	米の等級検査視察 稲作農家訪問 つくばみらい市における行政と農家の連携	
			13:30-16:00	圃場観察 (JICA筑波)	
			16:00-16:30	プログラム振り返り	プログラムでの学び等を発表

3. 留意事項

<ul style="list-style-type: none"><li>・ 上記日程表は現時点での案であり、稲の生育状況、天候等の都合により変更の可能性があります。</li><li>・ 圃場における作業を行いますので、作業着、雨除けのレインコート等を持参してください。</li><li>・ 長靴は、24.0, 26.5, 27.0, 28.0, 29.0cm貸出可能です。このサイズ以外の場合は持参ください。</li><li>・ 開始時間には時間厳守で集合してください。終了時間は、作業の関係で遅れることがあります。</li></ul>
--

4. 学生さんへ一言

国内での国際協力現場を体験できます。研修実施関係者や研修員と積極的に関わることで、稲作技術以外にも、多くのことを学べる実りあるプログラムとなります。フランス語でのコミュニケーションになりますが、積極的な参加をお願いします。
---

5. その他

<ul style="list-style-type: none"><li>・ 一定の自然科学的知識を有している学生を対象として想定しているため、文科系の方には分かりにくい部分があることをあらかじめ了承の上ご参加下さい。</li></ul>
--